

春の企画展

# 戦傷病とは？

— 第2部 戦病 —

平成28年 3月1日(火) — 5月8日(日)

水も、食料も、薬も、  
底をついていた。  
体力は限界だった —



[会場] しょうけい館1階

[開館時間] 10:00~17:30 (入館は17:00まで)

[休館日] 毎週月曜日(祝日は開館・翌平日休館)

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-13 ツカキスクエア 九段下  
Tel.03 (3234) 7821 Fax.03 (3234) 7826 <http://www.shokeikan.go.jp>

SHOKEI-KAN  
しょうけい館  
戦傷病者史料館  
Historical Materials Hall for the Wounded and Sick Retired Soldiers, etc.

入館無料

しょうけい館 春の企画展

# 戦傷病とは? — 第2部 戦病 —

「戦傷病」とは「軍人、軍属、準軍属の公務によって負ったケガや病気」のことですが、戦後70年を経て、戦傷病者とその家族が高齢化する中、若い世代では「戦傷病」を具体的にイメージするのが難しくなっています。

今回の企画展「戦傷病とは?」では、夏の「第1部～戦傷～」に続いて「第2部～戦病～」を開催します。

「戦病」には数日で命を落とすような病気の他にも、病気の原因となった場面から十数年経って発症する病気や、完治することなく後遺障害に苦しむ病気もありました。

外見上は健常者と変わらない戦病者は、周囲の人の理解が得られにくく、戦後も労苦を背負うことになりました。

多くの戦傷病者を苦しめた「戦病」を、貴重な資料とデータで解説し、戦病者の証言映像でその労苦を伝えます。



防蚊覆面

マラリア蚊を防ぐために陸軍が支給した頭にかぶる蚊帳



病院船内の回診



コレラ患者の脱水症状



顕微鏡による菌検索



内地に還送された戦病者たち

## 関連イベント

学芸員による展示解説 第1、3、5週の土曜日 14:00より30分程度、申し込み不要

当館は、戦傷病者とそのご家族等が戦中・戦後に体験した様々な労苦についての証言・歴史的資料・書籍・情報を収集、保存、展示し、後世代の人々にその労苦を知る機会を提供する国立の施設として、平成18年3月に開館しました。しょうけい館という館名は、戦傷病者とそのご家族等の労苦を知り、語り継ぐという趣旨から、受け継ぎ、語り継ぐという意味の「承継」という言葉からとっています。



SHOKEI-KAN  
しょうけい館

戦傷病者史料館

Historical Materials Hall for the Wounded and Sick Retired Soldiers, etc.

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-13 ツカキスクエア九段下  
TEL 03(3234)7821 FAX 03(3234)7826 URL www.shokeikan.go.jp



### ● 地下鉄をご利用の場合

「九段下」駅6番出口から徒歩1分(東西線、半蔵門線、都営新宿線)

### ● 都営バスをご利用の場合

「九段下」停留所から徒歩1分(高71系統(九段下～高田馬場駅))

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

※車椅子で来館される場合は館のA入口をご利用ください。

